



# 福山北ロータリークラブ週報

RI会長メッセージ よいことのために手を取りあおう

会 長 池田 敏明 副 会 長 (会長エレクト) 奥野 一成  
幹 事 坂本 有康 会 計 (副幹事) 苅谷 友之 S. A. A. 小野 隆平

事務局：福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル

TEL：084-927-3980 FAX：084-927-3985

福山北RCホームページアドレス：<http://www.fukuyamanorth-rc.jp>

- ★点 鐘 池田 敏明 会 長
- ★司 会 奥野 一成 副会長
- ★ソング “君が代・奉仕の理想”
- ★会長挨拶



久しぶりの例会です。長かったゴールデンウィークをみなさまのようにお過ごしされましたか。私事ですが、二度の日帰り旅行に行ってきました。まずは、創立が紀元前の神社で境内に樹齢 3000 年と言われる杉の木のある奈良県の玉置神社から熊野本宮大社、熊野速玉大社、そして三重県にある花の磐神社を巡ってきました。ここまで来ますと、車のナビは帰路を伊勢から松阪、京都府宇治方面を示すこととなります。総走行距離数約千キロ、朝の2時に出発して午後11時に帰宅となりましたが、歴史の深さに圧倒され続けたせいか疲れも感じなかった不思議な日帰り旅行でした。

二度目は、藍染体験を行いました。国内有数の藍染の染料である「すくも」の産地である、徳島で体験してきました。これは阿波藍と呼ばれ、美しいジャパンプルーとも称されているようです。様々の模様のため、割りばしや輪ゴムを使います。空気に触れた部分が酸化し染まることを教わりました。染料に漬ける上げるを繰り返して好みの色に近づけます。これは、三度繰り返したものです。最初濃い緑色に着色したものが、水で洗浄すると一瞬で藍色となります。藍という植物は抗菌作用があり健康食品にもなるそうです。非常に勉強になりました。当日は地元の高校生が熱心に説明していて、国の伝統工芸品である阿波藍をしっかり引き継いで、また発信していることに興味しました。隣では、埼玉県浦和市から来られたご家族が体験されていて、非常に喜ばれていました。



前回は申し上げましたが、インターアクトクラブからの要望を受け、4月29日はアマモの研究のため、生育したアマモの採取と、アイゴを使った福山の新しい食文化発信のため、田島漁協組合長と面談してきました。今後の展開を温かく見守りたいと思います。

今月は青少年奉仕特別月間となっています。このたびの徳島の高校生やインターアクトクラブの生徒たちの活動を非常に頼もしく感じたゴールデンウィークでもありました。

## ★幹事報告

### 【例会変更】

- \*福山RC…6月1日(月) 休会 定款第7条第1節 d  
…6月29日(月)→同日 18:00～  
福山ニューキャッスルホテル 最終夜間例会
- \*福山南RC…6月11日(木)→同日夕方～  
台湾 アンバサダーホテル新竹  
姉妹クラブ 新竹北 RC50 周年記念式典参加  
…6月18日(木)→同日 18:30～  
アーククラブ迎賓館 最終夜間例会  
…6月25日(木) 休会 定款第7条第1節
- \*福山丸之内RC…6月22日(月)→同日 19時～  
福山ニューキャッスルホテル 最終家族例会  
…6月29日(月) 休会 定款第7条第1節
- \*松永RC…5月18日(月)→5月15日(金)19:00～  
尾道国際ホテル 尾道RCとの合同例会  
…6月22日(月)→同日19:00～  
ニチエー会館 最終例会  
…5月23日(月) 休会 定款 第7条第1節  
…6月29日(月) 休会 定款 第7条第1節
- \*福山西RC…6月16日(火) 休会 クラブ細則第5条第2節  
…6月30日(火) 休会 定款第7条第1節

## 【連絡事項】

- ＊第2710地区事務局より
- ・財団室NEWS 2026年5月号
- ・4/26(日)開催クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー資料について
- ・インターアクト韓国研修旅行報告書の件
- ・2025-26年度ガバナー年度 月信26.05月号配信の件
- ・クラブ 行動目標の進捗報告及びクラブセントラル入力のお願ひ
- ・クラブオープン例会 補助費送金の件
- ・6/7(日) 第16期RLI-2710パートⅢのご案内
- ・2026-27年度 事業計画書用 資料の件
- ＊米山記念奨学会よりハイライトよねやま 314号
- ＊府中RCより6月12日 新旧会長幹事引継会のご案内
- ＊福山南RCより5クラブ合同親睦夜間例会 各クラブ負担金についてのお願ひ

## ★出席報告

- 第2574回  
会員総数 29名 出席者数 19名 出席率 67.88%  
欠席者 近藤さん・工藤さん・村田さん・三好さん・中島さん  
・西迫さん・高倉さん・山本さん・荻谷さん

- 第2572回 出席修正 同出席 100% 5RC 合同親睦例会

## ★スマイル委員会

- 誕生日祝 濱本悠世さん(4/27)



## ○100%出席表彰

- 12年 早崎久雄さん(5/9) ・ 2年安島嶺平さん(5/10)
- 21年 荒金弘幸さん(5/13)



- パートナー誕生日祝 藤井好夫さん(4/17)
- 事業所創立日祝 藤井行夫さん(5/21)

## ★スマイルボックス

- 福山海洋少年団の入団式に行きました。  
本年度は2名新入団でした。 …藤井好夫さん
- 写真が載りました。  
岡崎さん・大福さん・藤井行夫さん・池田さん・坂本さん  
田中さん・奥野さん・早崎さん・荒金さん

## ★プログラム

### ＊ロータリー友誌紹介

会員研修・雑誌委員長 藤井行夫さん



本日は前半を友誌の紹介、後半はロータリー財団による地区補助金プロジェクトについてご説明いたします。改めまして、『ロータリーの友』をご紹介します。

以下、紹介順に記載。

表紙 今月は青少年奉仕月間ということで日本・アルゼンチン青少年の架け橋が再開という特集が組まれています。

P3 RI 会長メッセージの紹介です。青少年のことをしっかりと見守っていくことはロータリーの安定性にも繋がっていくということが書かれています。

P4 青少年奉仕月間にあたりインターアクトクラブ、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換(RYE)活動の紹介。

P6～11 「日本・アルゼンチン 青少年の架け橋が再開」ということで特集されています。

P15 ウクライナのロータリークラブのクラブ数や会員数は増加しています。

P16 「日本初！ロータリー国際共同委員会(ICC)誕生」について紹介。

P17～22 各地区のガバナーのロータリー・モメントの紹介。

P26～27 世界中で活躍する「世界を変える行動人」の紹介。

P28～31 ロータリーネットワークの紹介。

P36 ロータリー財団管理委員長からの「未来を思い描く」というメッセージ紹介。

P37 野生型ポリオウイルスによる症例数の推移を紹介。ゼロになる日が着実に近づいています。

P40 地区別クラブ数・会員数の推移紹介

P55～59 忠犬ハチ公の飼い主であった上野英三郎博士の偉業について特集されています。農業分野の研究を通じて、日本および世界の食料問題に貢献してきた研究者としての取り組みが紹介されています。

P51～54 この人を訪ねての紹介。50歳を機にトランスジェンダーとして生き方を公表した当事者の声を取り上げた記事です。自身のジェンダーを公表するまでの葛藤や社会的課題が丁寧に描かれています。多様性を受け入れる社会の重要性を再認識させられる内容であり、誰もが認められる社会になることを願います。

### \*地区補助金について



後半は補助金プロジェクトについてです。申請から実施までの会員のスケジュールを明確に把握し、計画的に進める必要があります。提出期限を逆算し、早めの準備が不可欠です。

情報は特定の人に集中させず、関係者間で共有することが重要です。行動計画や戦略計画を踏まえ、年度途中からでも着手することが求められます。

プロジェクトは複数年度にわたる場合もあり、役割分担と継続的な関与が必要です。

資金面では、自己資金30万円に対し、地区補助金30万円の、合計60万円が上限となります。資金の出所や仕組みを正しく理解することが重要です。

国際補助金の場合、3万ドル以上の資金が必要となり、複数クラブや海外クラブとの協力が前提となります。

この仕組みを活用すれば、比較的少額の拠出で大きな事業を実現することが可能です。非常に効果的な支援策であると考えます。

単発ではなく、継続性のある事業であること、地域やパートナーとの連携が明確であることが、採択の重要なポイントです。

今後はさらに研究と工夫を重ね、補助金制度を有効に活用した事業展開を目指す必要があります。

ご清聴ありがとうございました。

#### Facilitator's Ancvoko

- 地区補助金申請は前年の3月中
- 地区補助金活用のために、前年からチーム組成が必須。2年間の対象奉仕委員長/財団委員長/会長/幹事が望ましい。
- 参加者構成によっては、同一施設への複数支援ルールと地域調査費用上限変更に触れることも可。

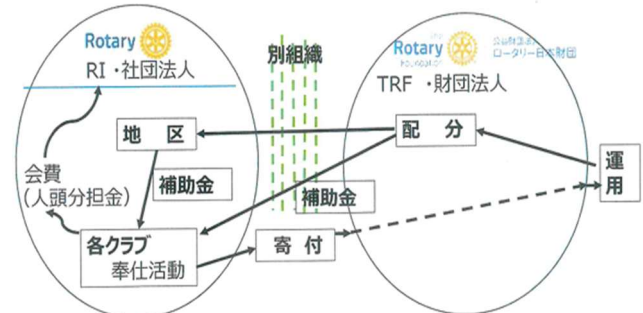
#### PART I 地区補助金プロジェクトを実施するための準備

##### 【地区補助金】申請から実施までのタスク



#### 基本的理解

#### 組織



- ロータリー(RI)とロータリー財団は表裏一体。
- 良い奉仕をするためには財団は不可欠

## 地区補助金に関する指針 改定ポイント解説

国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会  
委員 田中 伸 (広島南RC)

### 1 指針改定の目的など

#### 改定の目的

寄付をお願いするだけでなく、補助金を活用しやすくする。同時に、クラブ活性化を図る。  
⇒ 環境保護への取り組みを新たに地区補助金の対象とする。

#### 改定の背景事情

2026年7月以降、地区の裁量によるDDF(地区財団活動資金)が活用しにくくなる。補助金申請を活用しやすいものにし、申請増加を図る。

#### 改定のポイント

申請しやすいように、現状に即して、分かりやすい・イメージのわく表現・内容に整理した。

### 2 地区補助金の判定基準の変更

#### ① 対象となるプロジェクト

従前の「人道的支援の必要性・重要性が認められるもの」

⇒ 「地域社会の課題解決に資するもの」に変更。

※ ここでいう「課題」とは、社会的弱者に関するものである。但し、「環境」はこの限りでない。

## ② ロータリアンの関与強化

「ロータリアンが主体的・具体的な関与があること」という基準を新設  
⇒ 物品寄贈中心の支援から、「汗をかく活動」への転換

## ③ 逼迫性・適時性

従前の「急迫性」の要件を外し、「適時性」（今やるべきこと）に緩和

# 3 国・公共団体（特別支援学校を除く）<sup>+</sup>・独立行政法人への寄贈プロジェクト<sup>○</sup>

・「原則不可」から「不可」へ

国・公共団体・独立行政法人への寄贈プロジェクトは、基本的には税金で運営されていることから、特別支援学校を除き、対象プロジェクトから除外することとした。但し、環境保護の取り組みはこの限りでない。

・急迫時の例外的な対応

感染症拡大・大規模災害など、急迫性を要する特殊な事情があるときは、事前に地区ロータリー財団委員会に相談していただきたい。

## 補助金の対象となる「環境保護」の取り組み

（基準）

・地域住民、学校、自治体、NPOなどの「地域連携」があること

・下記①・②のいずれかの要素があること

① 教育・啓発：地域住民や子どもたちの環境意識向上につながるもの

② 持続性：維持管理計画など、効果が継続する仕組みがあるもの

⇒ 単発的な清掃・植樹のみの活動は対象外とする。

※ 単発的な活動・寄贈プロジェクト（イベント）ではなく、環境保護の「システム」を作る。

## 事例で見る「環境保護」の取り組み

### 事例① 観光地の海岸一斉清掃（不適）

【内容】

観光シーズン前に会員と家族で海岸清掃を実施。清掃用品を補助金で購入。

【認められない理由】

・単発的な清掃活動の典型的な事例。

・地域連携が弱く、また、教育的要素や持続性が薄い。

【採択されるための改善点】

・地域の学校と連携し、ゴミの種類を分析してリサイクルにつなげる環境授業を実施する。

・地域の環境保護団体と連携し、継続的な清掃活動を計画する。

## 事例で見る「環境保護」の取り組み

### 事例② 公園への桜の苗木寄贈・植樹（不適）

【内容】

創立周年事業として桜の苗木20本を寄贈し、公園に植樹した。

【認められない理由】

・単発的な植樹活動の典型的な事例。

・地域連携が弱く、また、教育的要素や持続性が薄い。

【採択されるための改善点】

・自治体や地域住民などと「維持管理協定」を締結し、継続的に樹木を管理する。

## 事例で見る「環境保護」の取り組み

### 事例③ 川の水質改善（適）

【内容】

環境保護のNPOの協力を得て、下水道のない河川沿いの地域住民50世帯に川の水質改善に関する研修を行い、各家庭で水質改善の取り組み（食器洗い・洗濯時の洗剤の量を減らす、食用油を流さないなど）を実施し、取り組み前後の水質を調査して、改善状況を公表する。

補助金を活用して、NPO団体に水質調査機器を寄贈。

・地域住民の協力を得て、各家庭で水質改善の取り組みを実施しており、地域連携がある。

・地域住民への研修や取り組み前後の水質調査の実施・結果公表により、環境意識向上につながる。

・NPOに水質調査機器を寄贈することで、継続的な水質調査が期待できる。

### ★第5回 次年度理事役員会 5/15 報告

#### 【決議承認事項】

\*南ノウル RC との青少年交換交流生プログラムについて  
当クラブ会員への周知・案内

### ★第21回 理事役員会 5/15 報告

#### 【決議承認事項】

\*第16期 RLI-2710 分科会研修パートⅢ参加について

6月7日(日) ホテルグランヴィア広島

登録料 15,000 円 交通費クラブ負担 佐藤さん参加

\*第49回 インターアクト指導者研修会

6月6日(土) 大和ミュージアム(呉市) 江種さん出席

登録料 3,000 円 交通費支給

\*会長幹事引継ぎ会

6月12日(金) 福山ニューキャッスルホテル 会費:無し

池田会長、奥野次年度会長は欠席(国際大会出席のため)

坂本幹事、荻谷次年度幹事、事務局安達の3名で出席

\*会員推薦について

5/15(金) ロータリー友誌紹介  
藤井行夫さん  
プログラム予定

5/22(金) 会員卓話  
三好小百合さん・鈴木晴美さん

5/23(土) 創立55周年記念旅行  
～24(日) 米山梅吉記念館・箱根方面

5/29(金) 5/23(土)に例会変更

6/ 5(金) ロータリー友誌紹介

6/12(金) 取消 定款第7条第1節(d)(1)

6/19(金) 会長・幹事 1年の振り返り

6/26(金) 例会変更 19:00～

親睦夜間例会 セラヴィ

